

平成29年度草の根・人間の安全保障無償資金協力
「タフィーラ県幼稚園児通園バス整備計画」
贈与契約書署名式典

2018年3月8日、アブデレイラー・タフィーラ県副知事の立会いの下、日本政府の草の根人間の安全保障無償資金協力で支援する「タフィーラ県幼稚園児通園バス整備計画」のための49,293米ドルの贈与契約署名式典が実施されました。

本計画は、1967年の設立以来、タフィーラ県（注：アンマンより南に車で2時間強）で貧困に苦しむ家庭への支援の一環で、幼稚園の運営を行ってきた実績のあるNGO「ゼイン・アルシャラフ女王慈善協会」に通園バスを配備することにより、子どもたちの教育機会の確保、ひいては貧困家庭における母親の就業を可能とし、貧困削減に寄与することを目的としています。

同式典では、柳大使とアルシェパイラット被供与団体理事長が贈与契約書に署名し、大勢の式典出席者から日本の支援に対する感謝の言葉が述べられました。

贈与契約の締結



記念品の贈呈



被供与団体が運営する幼稚園



幼稚園視察時の様子

